

夏の思い出

6年 日野源太

ぼくは、去年の10月に今保から引っ越してきました。今保ではあまり子ども会に出ていませんでした。田中野田に来て「たる太鼓」に出ることになって、最初はすごくいやでした。毎週水曜日と金曜日の練習で、休むとついていけなくなるし、ぼくは太鼓を打つのがあまり得意でなかったからです。それに水曜日は、ぼくの大好きな英会話教室があって、それも休んで練習に出るようにお母さんに言われたからです。



でも、だんだん上手く打てるようになって、最後の練習のとき、見ていたお母さん達からはく手をもらったときはうれしかったです。だ

夏まつり

6年 杉本明穂

今年は夏まつりが台風のせいではできませんでした。すごく楽しみにしていたのでとても残念でした。

でも、8月22日に「ミニミニ夏まつり」ができました。去年の夏まつりにくらべると、来る人の数が少なかったけど、とても楽しかったです。

今年は、子供だけのお店も出しました。私たちポートボールの4・5・6年生は、おなげのお店をやりました。たくさんの方が来てくれてうれしかったです。

残ったおかしを売ったり、みんなで協力してがんばりました。今年の夏のいい思い出になりました。



から台風でお祭りが中止になったときは、とてもがっかりしました。



一ヶ月近くたって、サマーコンサートに出ることになりました。また練習をしなければいけません。お祭りが中止になったときはがっかりしたけど、また練習するのかなと思うと、ちょっといやになりました。

サマーコンサートでは、たくさんの方が来てくれて、いっぱい手をしてくれたので気持ちよかったです。何回もいやになったり、めんどろくさいな思ったりしたけど、いっしょうけんめい練習してよかったです。

夏まつりと台風

6組 小寺信也

本来なら、台風シーズンはこれからが本番のはずが、今年は異常気象のせいもあるのか、例年になく早くから多発し、本土上陸も今現在で史上最多の七回を記録しました。県南の沿岸部を中心に被害も相当出ている模様です。

ご承知のとおり、当町内会も計画していた夏まつりが台風の発生でやむなく中止となりました。すべての準備は整い、後は開会を待つばかりでした。会場の設営に携わった人たち、イベント参加の方々、また一般の参加者ともども残念なことでした。

聞くところによると、過去にも一回中止になったことがあるらしく、夏まつりとしては2回目・・・、10年に一度の自然のなせる営みに一同残念な思いをした次第です。

夏まつりは先輩諸氏の研さんと努力により、今のようにな形となって定着し、毎年数知れない多くの人々に感銘とよろこびを与えてきました。どうか、この行事を大切な一大行事として、次世代へ傳承されることを強く望むものであります。